

知多半島エリア一体となった地域活性化・魅力あるまちづくりにチャレンジ!



# CHITA CAT プロジェクト



2018年1月30日

centrair

## CHITA CAT プロジェクト とは

### セントレア × イオンモール常滑 × 知多半島連携プロジェクト

～ 知多半島エリア一体となった地域活性化・魅力あるまちづくりにチャレンジ! ～

知多半島の地域活性化を目的にイオンモール常滑と中部国際空港と知多半島・常滑地域の趣旨に賛同する自治体、企業、団体等との2015年11月に発足した共同プロジェクト。

りんくう地区、セントレア、知多半島を一体エリアとして捉え、垣根なく行き来できる環境構築や各施設等の利用促進、共催イベントの実施など、保有する有形、無形の資産をフル活用した取り組みを共同推進することにより、地域の魅力向上に積極的に寄与することを目的としている。

#### ■プロジェクト名の由来

「**CHITA**」

知多半島

「**C**entrair」

中部国際空港

「**A**EONMALL」

イオンモール

「**T**OKONAME」

常滑

#### ■ロゴマーク



# CHITA CAT プロジェクトの多様性

CHITA CAT

II

地域の活性化の象徴



小分科会

小分科会

集客  
イベント

訪日外国人  
おもてなし

往来・周遊  
活性化

海外への生鮮品  
物流の拠点化

CHITA CATイベント

おもてなしツアー  
CHITA CATクーポン  
台湾との交流

無料シャトルバス

知多半島の農産品を  
海外へ〔検討中〕

地域の活性化という目的に資すれば、「CHITA CAT」というフィールドのもと、細かな制約なく誰もが活動できる。

この柔軟性がもたらす効果として

さまざまなカテゴリーで新たな取り組みも自ずと生まれ、  
活動の幅・連携に拡がりをもたらす。

3

## プロジェクトの組織体制/方向性

従来の小分科会方式  
〔縦割り〕

集客  
イベント

訪日外国人  
おもてなし

往来・周遊  
活性化

海外への  
生鮮品物流の  
拠点化

民間主体

コアメンバー

(セントレア / イオンモール常滑)

\* オブザーバー 常滑市 / 常滑商工会議所

企画・運営メンバー

実行・協力メンバー

各分科会の範疇だけでなく、横断的に連携できる新たな枠組み〔横連携〕

コアメンバーであるセントレアとイオンモール常滑は、知多エリアの活性化を牽引するまちづくりCoordinator的な役割に。

4

# CHITA CATプロジェクト おもな取り組み紹介



5

● 2015年12月1日～ 無料シャトルバス運行

往来・周遊活性化分科会

無料 往復シャトルバス 每日運行 !!

- FREE SHUTTLE BUS -



AEONMALL TOKONAME → Central Japan International Airport  
イオンモール常滑 中部国際空港

〔運行便数〕

平日12往復、休日27往復

〔バスのりば〕

中部国際空港：空港バスのりば9番

イオンモール常滑：常滑のれん街入口横

所要時間  
約15分

2016年12月16日  
中部経済新聞朝刊



中部国際空港  
（愛知県常滑市）



中部空港と「イオン常滑」結ぶ  
シャトルバス利用好調

車両大型化で対応

2016年利用者実績 月間平均：25,664人

2017年利用者実績 月間平均：26,489人

中部空港と「イオン常滑」結ぶ  
シャトルバス利用好調

6

- 2016年3月12日～13日 「ねこフェスタ2016」
- 2017年2月17日～3月12日 「ねこフェスタ2017 第2弾」  
常滑の象徴である“ねこ”を活用した ねこと美女プロジェクト（常滑商工会議所認定事業）と連携した地域活性化イベント



- 2016年7月23日～24日 地域活性化イベント  
**「LOVE HAWAII Collection 2016 in 常滑」×「セントレア盆踊り」**



## ● 2016-2017年度冬季イルミネーションのエリア一体告知

集客イベント分科会

セントラ、イオンモール常滑、常滑市内のイルミネーションをエリア合算して告知・集客  
それぞれの施設でのイルミネーション数は少なくとも、エリア合算することで街全体が明るくなり、「エリア」として、それぞれの個性あるイルミネーションが楽しめる魅力的なスポットとなる。



行政広報誌や地元老舗店舗においても  
エリア合算告知



11

9

## ● 2017年8月19日～20日 常滑納涼花火大会をフックにしたイベント

集客イベント分科会

常滑焼まつりと花火大会の分離開催に伴う初の試み「りんくう常夏フェスティバル」



従来からの行政主体イベント（祭り/花火）に  
新しい要素、会場を取り入れて相乗効果UP



10

● 2017年9月23日～24日

## 「常滑お笑いEXPO2017 in 知多半島」

常滑に100組以上のお笑い芸人たちが大集結！ 常滑を滑り知らずの笑いで埋め尽くす2日間。 様々なお笑いが一堂に会する国内最大級のお笑いイベント。

常滑に笑いにおいて！



**東京・大阪から  
総勢200名のお笑い芸人と  
あらゆる芸が集結する  
「笑いの博覧会」**

5～6会場で2日間、計20ライブを予定

まさに  
**お笑いEXPO**

①人気芸人  
オリジナル無料ライブ  
(一部限りのオリジナルライブ  
②フレミア有料ライブ  
(東京や大阪の超人気ライブも常滑に集結  
③世界が爆笑するライブ  
(外国人も楽しめるエンタメ)

セントレアホール&常滑市民文化会館

●常滑お笑い芸術祭  
●前略、西川さん  
東西対抗大合戦  
●常滑おか祭り  
●常滑ノラ漫劇アキラ  
●女のハトリ!  
笠人VSアイドル  
●常滑一グラブリ  
●桂ざばー門会

●吉田和牛  
●ノーセンヌヌーク  
●アキナキュウトイ  
●銀シャバVS和牛  
●ハッポウくん  
●風船太郎  
●くまだまさし  
●もろけバババビカ



全国規模での賑わいの創出  
**「常滑」の地名発信**



## ■ 常滑お笑い EXPO 2017 地域連動企画



地元企業の製作による  
“滑り止めお守り”

知多半島のご当地グルメを一度に味わえるブースを併設



「知多牛の濃厚ラグーバスタ」

1,620円（税込）

お笑いイベントをフックに国内外から集まったお客様が知多半島（市街地）まで回遊し、しっかりと「消費」していただく企画。

知多半島店舗を含め、5千円以上購入にて有料お笑いライブをはじめとした豪華プレゼント。

応募総数241件と新たなエリア消費を創出。

13

料理の人気芸人が常滑市内の飲食店舗とコラボ。知多半島で採れた食材を取り入れたオリジナルメニューをプロデュース。226食売り上げ！



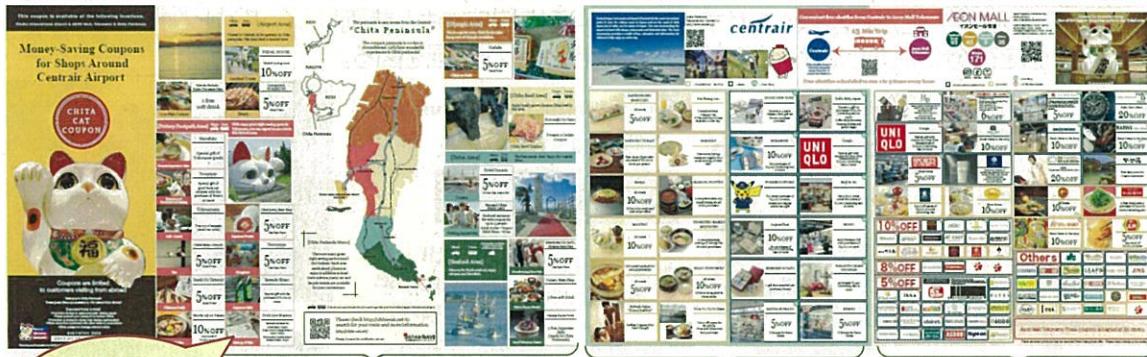
知多半島は山車祭りの宝庫。伝統ある山車文化を全国からお笑いイベントに集まった若年層に山車曳きまわしを紹介・体験。

## ● 2016年7月7日～

### 訪日外国人おもてなし分科会

#### 訪日外国人向け「CHITA CAT クーポン」発行 ※多言語

セントレア、イオンモール常滑だけでなく、知多半島内の店舗を含め計132店舗のエリア回遊クーポン



通常、各施設単体で発行するクーポンをエリア合算することで、選択肢、購買力UP！

知多半島

セントレア

イオンモール常滑



空港到着ロビーでのメンバー一同で配布



2018年1月～ 第4版継続展開中

14

## 7/8 中日(東山) クーポン 知多半島で使って

常滑市の中部国際空港やイオンモール常滑などは7日、訪日外国人が知多半島内の飲食店などで利用できるクーポンの発行を始めた。同日は関係者が空港の国際線到着ロビーで来日客にクーポンを配った。

クーポンは、バスポートと一緒に提示することで利用できる。イオンモール内の55店、空港内32店、知多半島の飲食店など14店で貯引などのサービスが受けられる。中国語、英語、韓国語の5万冊用意した。

イオンモールと空港、知多半島の自治体などが協力して地域活性化に取り組む「CHITA CAT PROJECT」の一環、この日の会場は、イオンモール・空港の岡田拓也(オカダタクヤ)さん。

ル事業の国GMの新規事業で、ネジャー(GM)や空港関係者ら25人が、到着した訪日客にクーポンを手渡した。台湾から観光に来た30代の男性3人組は「早速、ご飯とお土産を食べるためにクーポンを使いたい」と話した。岡田GMは「クーポンという種類を知多半島で多くなってきた。みんなで育て花を咲かせたい」と話した。(小西記)



2016年7月9日  
讀賣新聞朝刊

示されれば納得もする様な  
典が受けた。

白浪から訪れた第30年代  
男性は「金沢や高島ダムが  
觀光する。時間があわせ  
上ボン券を使いたい」とい  
つた。同店セネラルマネ  
ジャーの岡田拓也は、「  
国人旅行者をいかに呼び  
つかが重要。多くの旅行客  
が訪れる」ことを期待す  
い」と話していた。

外国人旅行者にクーポン券配布で、日本地域活性化を図ることを目的として、イオンモール新潟市、中部国際空港会社の3社が、アコム、TACAT、トヨタなど、専門店などのクーポン券が付いた冊子を配布した。約半島の活性化を目指す。同店や知多半島の企業などが同年11月、「CD-HAT」(アコム)にて、FCコフレエコットリードに配布。

常滑 春節合せ  
中国で春節(旧正月)の大通夜は、  
際空港は訪日する中国人でにぎわい、  
多くの訪日を見込まれ、空港おほぼ  
まなおもてなししが企劃されている。

茶会やクーポン券(日本) 三四回の開催で、主に「アーティスト・プロジェクト」による公演が実現された。主な公演は、吉田拓郎の「歌の旅」、久石譲の「世界の音楽」などである。

#### ● 2017年7月～ 知多半島への体験型おもてなしツアー

訪日外国人おもてなし分科会

セントレア到着後や乗り継ぎ、周辺にご宿泊の際、出発される前の待ち時間等、時間に合わせて選択できる常滑市街地を中心とした観光10コースを提供。

金城学院大学学生がお客様へのサポートに产学連携協定のもと参画し、若い発想を存分に活かしたサービス充実及び地域の魅力発掘を図る。





● 2016年7月18日～21日

## 第2回Touch The Japan in台湾での地域一体となった知多半島セールス



観光説明会（現地旅行会社約70社）



台北個別商談会（エリア全体の魅力PR）



チャイナエアラインセールス



Touch The Japan知多半島ブース

19

- 台中経済団体：台中市国際工商経営研究社と知多半島との相互ビジネス交流

訪日外国人おもてなし分科会



台中市政府觀光旅游局 表敬訪問



地元産業・企業について学ぶ機会の創出



エリア一体となったおもてなし・交流会



2018台中花博のキャラクターとなる台湾ヤマネコを  
デザインした常滑産招き猫を制作

20